

D2630 郡上長良川ロータリークラブ

よいことのために

手を取りあおう

RI会長メッセージ

2025.7~2026.6 会長：佐藤備子 副会長：大村太郎 幹事：清水英志

第48期クラブメッセージ

「輪と和」 輪を広げよう 和やかに

例会日：毎週水曜日 18:30~ (6-9月 19:00~)
 例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 2F
 TEL: 0575-82-3822 FAX: 0575-82-5191
 E-mail: gsrc@abelia.ocn.ne.jp
 発行：クラブ会報委員会

第2208回 令和7年8月27日(水)

本日の行事

クラブフォーラム(第49期IMについて)

2025-26年度

佐藤備子会長

東京 日本棋院本院

幹事報告

清水英志幹事

* 地区公共イメージ委員長 森田様より 取材訪問のお願い

* ガバナー事務所より

・ 全国囲碁大会の案内 11月8日(土)

* 例会変更 可児 RC

第2207例会報告

■会長挨拶

2025-26年度 佐藤備子会長

昨日は放課後児童クラブ訪問しました。午前大和小学校、午後白鳥小へ行きました。子供達は元気がいっぱいですが、夏休みということで8時から5時まで時間が長い中、(午前中だけで迎えに来る人もいますが)近年は暑さのため外で遊べない、プールはない、体育館で遊ぶか、エアコンのきいた教室で過ごすしかありません。先生方には頭が下がります。出張鮎パークということで、1時間半ほどの事業で、先生方の負担軽減には到底なりません、子供たちにも先生方にも、ちょっとした変化になって良かったのではないかと思います。

先週14日、裏千家15代家元の千玄室さん(私たちは「鵬雲斎大宗匠」とお呼びしています)がご逝去されました。102歳という高齢ですので、この日が来ることは予測していましたが、訃報を聞き、改めて一昨年の地区大会でのご講演を思い出し、写真を探して偲びました。

その地区大会は多治見のパロー文化ホールで行われたもので、会場に入られるお姿に出くわし、まずその存在感に感動したことを鮮明に覚えています。大宗匠は特攻隊に志願しながらも、終戦間際に待機命令が出て生き残られ、多くの戦友を見送られたご経験をお持ちです。それ以来、「一椀からピースフルネス」を掲げ、世界平和を唱えてこられました。一椀のお茶は、地球からいただいた緑のお茶を宇宙に見立てた茶碗で点てるものであり、相手を思いやる心、謙虚な気持ちの中でいただく一服には、争いは生まれません。終戦記念日の前日に訃報が届いたことにも、深い意味を感じます。

講演後、羽土さんから「備子さん! 千さん、帰られるよ!」と教えてもらい、慌てて外に出て車を探し駆け寄りました。ちょうど乗り込む寸前でしたが、「私は茶道を学んでいます一緒に写真を撮ってください」お願いすると、私のネームプレートを見て「郡上長良川RCの佐藤さん」とにこやかに握手をしてくださったのです。雲の上のようなお方ですが、その温かい対応に感動し、忘れられない思い出となりました。

大宗匠は4月に102歳になられて、5月に転んで腰を強く打ち、歩行が困難になり、本人の希望で入院しておられたようです。裏千家ホームページで16代千宗室さんの言葉ですが、生前から「点滴などにつながれて長患いをしたくない」と、その思い通りの実に潔い亡くなり方と存じます。ということが書いてありました。

心よりご冥福をお祈りいたします。

本日の季節の禅語は、白雲自去来(はくうんおのずからきょらいす)白い雲が沸いては消える。雲は刻々と動いているけれどもそこにある山は動いていない。言い換えると目先の大きな変化に対して、本質的なことは変わらないという言葉です。花は「ワレモッコウ」と「秋カイドウ」です。

第46期

地区補助金事業について第1回クラブ内アンケート

第47期

令和6年 8月 会員に白鳥踊り発展について第2回アンケート調査を行う

令和6年 9月 アンケートの結果をもとにクラブフォーラムを行う

- ・二回のアンケートの結果報告、高校生の意見を聞き白鳥踊りを盛り上げていく方向に決定

- ・白鳥踊り支援プロジェクト委員会の立ち上げ

令和6年 11月 例会にて郡上北高校生と白鳥踊りについて座談会

- ・プロジェクト委員会と北高生との話し合いを重ねる

令和6年 12月 高校生との懇談を基に財団事業申請書の作成

令和7年 1月 見積書、申請書を作成、会員の了承を得て提出

令和7年 3月 申請書が認証されたということで、具体的な内容について高校生との話し合いを重ねる

令和7年 4月 会場となる栄町の皆さんや保存会の皆さんとの打ち合わせ

「高校生の思い」

- ・地域を活性化させたい（町を元気に）
- ・小さい子から年配者までが楽しめるイベントにしたい
- ・伝統を大切に過去と未来を感じられる一日にしたい
- ・「白鳥おどりフェス」と命名し、心に残る一日を作りたい

7月25日の栄町での白鳥踊りの時間の9時30分～10時までを子供たちだけでお囃子、歌で踊りをリードすることに決定、そのための練習を6月～7月と保存会の方々の指導を受けて猛練習をして本番にいどむ

同時にフェス当日に中高生に配る手ぬぐいを高校生自らデザインする

任意団体シロに催事企画など相談しながら、高校生が望むフェスになるように会議を重ねる

「当日の日程」 7月25日（金） 会場 白鳥栄町9号組10号組道路

午後5時～ 通行止め 開始 会場準備

午後6時～ 開会、夜店開始（射的、めだかすくい、フォトスポット）

午後7時30分～ ちびっこ踊り講習会（飴つかみ、

午後8時～ 白鳥踊り（保存会指導による）

午後9時30分～ 白鳥踊りフェス 高校生によるお囃子演奏・源助さん、老坂、世栄
最後には、アンコールもあって大変盛り上がった

午後10時 閉会

午後11時 片付け、終了

今までにない多くの人たちが祭り会場に集まってくれて、大変盛り上がり、子供たちも、地域の人たちも、私たちも満足のいく事業となりました。

「担当チーム」

踊りチーム

中高生との連絡、保護者との依頼、練習場の予約

保存会との調整、保存会による個別指導

楽器の手配（三味線を白鳥中学へ3丁贈呈、今後芸能部に移行してほしい願い）

会場チーム

栄町との交渉、調整、駐車場の借用、夜店の出店
キッチンカーの手配、手ぬぐい配布（高校生デザイン）
白鳥の文化を守る会（シロ）に夜店、演出の企画運営を依頼
ごみの対応、通行止めの対応（交通安全協会）、

演出チーム

屋台の借用移動
音響調整
電源借用
高校生の演出
栄町有志の協力

庶務

支払いの会計
宣伝 SNS
来賓・八幡 RC・加賀中央 RC・案内接待

「反省と感想」

・ しろとり踊り若い力で活気

地域と密着した事業ができた。

地元の人たちとも協力して、伝統芸能を盛り上げることができた。

・ メンバーの全員のご協力に感謝ほぼ 100%出席でした

それぞれの立場でいろいろ試行錯誤して、何度も会議を重ね、当日を迎えることができました。

・ 高校生の熱意と頑張りに敬服

中学生の（お囃子クラブ出身）から高校生が指導を受けるほほえましい光景が見られました。

・ 地域の大人たちが未来を背負う若者と共に

踊り保存会が子供たちの頑張りに、回を重ねるたびに非常に熱心に指導に力が入ってきました。とても楽しそうに練習しているのが印象的でした。

・ 来賓の方々の参加

ロータリー関係者（玉野ガバナー、安田地区代表幹事、辻パストガバナー、加賀中央より 3 名）が遠路来賓の方々が駆けつけてくださり盛り上げてくださり、感謝しかありません。

開会式には熊田教育長、フエスには山川市長など多くのゲストが来場くださいました。

3 年にわたる長いプロジェクトでした。

途中あちこち瞑想したり、今後どうなるのか頭の痛い事業に悩みましたが、 担当の皆さんの努力により、予想以上の成果を出すことができました。

本当にありがとうございました。

そしてお疲れさまでした。

将来の白鳥おどりの継承を担ってくれる若者たちに期待したいと思います。（杉山 代読）

* 補助金事業収支報告

杉山）何かご意見・質問等がありましたらお願いします。

畑中）来年からどうされるのか？このまま終わらせていいのか？

杉山）実は 23 日の那留の変装踊から依頼が来ているそうです。東海テレビが取材に入るとの事で、夕方 4 時から佐藤さんが着付けをするんですが、そこからテレビが入るそうです。メディアも注目されてきています。

来週の例会前に高校生と今後どうするか話をしていこうと思います。何かの形でサポートして行けたらと思います。

畑中) 継続事業で新しく出来た少額ではあるが補助金があるので、そういったので使ってロータリーは大きく関わらず、お金を出して、出来ればSHIROにやってもらうのはどうか。

寺田) 発展会の人に聞いたら、来年も同じような形でされるなら、場所を変えてフェスをすれば人は集まるのではないかと言われた。畑中君が言われた継続事業に対しての補助金があれば利用して継続したほうがいいと思う。

杉山) 来週の話し合いで、高校生がどうしていききたいか聞いて行きたいと思います。

佐藤会長より一言

どうなる事やらと思いましたが、結果的に大成功で嬉しく思っています。高校生の6人の子たちはそれにとどまらず、自分たちで那留の変装踊りのお囃子を頼まれたと、事後報告で聞きました。自分たちで決めてしまって、大人にも相談しなれと言ったくらいで、校長先生にもすでに話をされたみたいです。遠藤さんも観光協会長として、皆で話しあう場を持ちましょうという事で、23日が踊り納めでもあるので、それ以降じゃないと話し合いが出来ないという事で、来週水曜日に保存会長さんも来ていただいて、話し合いの場を設けましたので、今後どうなっていくか高校生たちがうまくいくように、そして次の代に繋げる様にロータリーは見守って行けたらと強く思います。

■委員会報告

- ・クラブ管理運営委員会 委員長 山下委員長「ファシリテーターとして」
- ・青少年委員会 松森委員長「放課後児童クラブ」実施報告

■ニコBOX

ニコBOX委員会 東田陽博君

佐藤備子君 北高踊りリーダーたちは23日(土)の那留変装踊りのお囃子に参加するようです。自分たちで活動を広げています!!

寺田澄男君 児童クラブ奉仕に参加の皆さん、ご苦労様でした。

山下誠君 県岐商BEST4進出おめでとうございます。素晴らしい試合でした。

小島正則君 先日、北海道知床斜里町に仕事の関係で行ってきました。ヒグマには合わず良かったです。

畑中知昭君 長い盆休み終わった。正月までボチボチ仕事するか。

東田陽博君 16, 22, 22, 16, 11. この数字は何でしょうか? このお盆、11日から15日まで、集まった家族の数です。外食をしなかったのも、三食用意しなくてはならず、大変でした。でも分散して白鳥に来てくれたので、27という数にはならなかったのが、せめてもの幸いでした。

杉山賢君 元祖踊りリーダー部はメディアにも注目されており、今後の活躍が期待されておりますので、温かい目で見守っていただけたらと思います。

養島正人君 児童クラブの子どもは元気でした。鮎パークの先生方には、ありがとうございます。

山越俊英君 アユの潜り漁が解禁しました。夜に行うので次の日大変ですが、短い期間しか行えないので、一杯楽しみたいです。

児玉利明君 県岐商準決勝進出しましたね。楽しみですね。

北山浩樹君 本日は夏休みこども議会でした。子供たちの鋭い質問に、郡上の未来は明るいなあと思いました。

有井弥生君 放課後児童クラブボランティア活動、お疲れ様でした。運営者も喜んでましたし、子供たちも楽しそうでした。

旭美香君 日中はまだまだ暑いですが、やはり立秋の候、だんだん日が暮れるのが早くなってきました。

(同文) 和田良一君、原義明君、清水英志君、和田智博君

■次週行事予定

9月 3日 クラブフォーラム
9月10日 加賀中央RCとの
合同例会

■出席報告

出席委員会 養島正人君

回数	会員数	出席者	休会者	補正	出席率
2206回	30名	21名	1名	1名	75.86%
2207回	30名	21名	1名	1名	75.86%